

(4) 質疑応答

項番	質問	回答
1	土留めについて、地震や大雨の災害が多くなっているが、どのような工法でどこまで土留めを打つか。また、リスクは何か？ 騒音や気流については、シミュレーションにもとづくものなので、要望として建設後も調査をお願いしたい。	山留については、親杭横矢板工法を予定している。敷地境界の近くに土留めを打ち、鉄骨とアースアンカーの二重で支える。これまでの新棟建設などと同じ工法で行うため、安心してもらいたい。 建設後の調査については、検討します。(設計業者)
2	山留で心配しているのは、病院敷地の外側(南側)である。崖の崩落等が心配であり、先日の地震でも少し地形が変化している。本当に大丈夫だということを教えて欲しい。	病院周辺は、ボーリング調査の結果、かなり固い地盤であることを確認しています。南側への影響がないことを前提に計画を進めます。今後、崖について調べてみます。(設計業者)
3	救急外来は、本館に移設することになるが、それまではどこに配置するのか？	本館が建設完了するまでは、現状のとおり現新棟で運用します。(設計業者)
4	ヘリコプターの騒音について、病院敷地の北側(離れる方)だけではなく、本館ができると近づく南側の騒音がどうなるかを教えてほしい。調査と説明はこれで終わりなのか？	敷地南側についても、音源からの水平距離が一緒であれば、音についてはほぼ変わらない計算となります。新本館は、現在と比較して高さが14.5m程度高くなるため、騒音値が若干弱まります。人命救助のヘリコプターなので、ご理解いただきたい。 現在は理論値であるため、完成後に騒音調査等を実施してご報告したい。(設計業者)
5	現在の西棟の病棟トイレで、点滴スタンドを持ってトイレの個室に入れない箇所がある。便座の位置も様々である。全体的に水回りが使いづらい。新しい病棟では、どのように考えているのか教えてほしい。また、車椅子などの対応はどうなっているか。	病棟のトイレは、点滴ポールが入れるように設計しています。便座の位置は、一部を除き個室の一律な向きに配置する計画です。また、各病棟に車いす用トイレを1か所以上設ける計画です。その他、トイレの使い勝手について、再度計画を確認します。(設計業者)
6	第6駐車場の入口が南側に変わり、車両の出入りが激しくなると思う。南側道路は、かなり狭く、見通しが悪いので、カーブミラーがあっても危険である。敷地内の木を切るなど、見通しを良くする措置を先に行ってほしい。	敷地南側の道路は見通しが悪い上、交通量が増えることが想定される。南側の樹木はできる限り撤去し、見通しを良くしていきます。また、警備員を配置して十分注意を促していきます。(施設課長)
7	敷地南側道路は、カーブミラーをよく見ないドライバーが居る上、歩行者が居た場合は更に危険である。警備員だけでなく、事故を少なくする対応をお願いしたい。特に午前中は、混むのではないかな？	週はじめの午前中は、かなりの混雑が予想され、通行の危険性を理解しています。特に東側からの駐車場右折進入は鋭角であり、ゲートに寄りつくことが難しいため、西側からの左折進入としていきます。また、不要な樹木等は、できる限り早急に撤去するよう再度点検します。(施設課長)
8	正面から南側駐車場へ回る場合、自治会館横の神社のところで、鋭角に左折することになるが、表示等はどのようにするのか？	救急外来前の第5駐車場にある満空表示板付近や、敷地内に案内看板を設置することで、注意を促していきます。(施設課長)
9	配置計画で正面入口から入った東側には歩道が玄関まで設置されているが、反対側の西側に歩道が無い理由はなぜか？	西館の地下駐車場出口が、正面入口に近接していることから、車の接触と歩行者の安全性を重視して片側としました。 代わりに、PET・RIセンター棟付近に歩行者入口の階段を設けて、北側道路へ出入りができる計画となっています。(設計業者)
10	現在でも、正面入口は道路が混雑し、自宅の駐車場に車が入れられない。今回工事が開始されるとそれではすまないと思う。道路の整理ができるガードマンをつけなければ意味がないのでは？	正面入口は、右折進入禁止の看板を設置する予定で、直進または左折進入とする計画です。また、ガードマンは正面に4名配置しますが、そのうち2名は入口付近を見てもらい、道路上の滞留車両を周辺駐車場へ誘導することにします。 ガードマンは、路上でも他の駐車場へ誘導することが出来ると理解しているため、そのように指導していきます。(施設課長)
11	先日のATM解体時に、粉じんが発生して対応を依頼したが、病院職員の対応が良くなかった。今後の工事は大丈夫なのか？周辺道路についても、実際の様子をよく見て対応をお願いしたい。	ATM解体において、当院の職員対応が悪かったことは、誠に申し訳ありませんでした。 今後の工事や道路状況については、病院職員が現場に出向き、実情に合わせた対応を図っていきます。(施設課長)
12	東棟の北側に居住しているが、夏場に家の窓を空けると東棟の空調屋外機の音が気になる。仮設棟の室外機は、南側に設置してほしい。	仮設棟の室外機については、南側の東棟との隙間へ並べていく予定です。北側に向けて設置はしません。(仮設棟建設業者)

(4) 質疑応答

項番	質問	回答
13	実施設計はこれで終わると思うが、今後の説明会の開催予定はどうなっているのか？	実施設計に伴う説明会は今回で終了させて頂きます。次回は、南棟他の解体工事業者が決定した11月から12月頃に開催する予定です。解体工事の実施方法や周辺への影響等についてご説明する予定です。その後は、本館建設工事業者が決定する来年の6月頃に説明会を開催する予定です。その後も工事の進捗に併せて開催していく予定です。（施設課長）
14	本日の議事録等を隣接自治会長へ頂きたい。ホームページが見られない方もいるため。	説明会の質疑回答やご意見はホームページに掲載しますが、近隣自治会への配布については検討していきます。（施設課長）
15	正面入口は交差点となるが、信号機がつくのか？ また、屋外のATMが撤去された理由と、病院内に設置を検討してほしい。	警察との協議において、1時間あたりの交通量から信号機は設置しないこととしています。 屋外のATMについては、利用率が少ないことから撤去したい旨の話がありました。なお、病院内のコンビニエンスストア内にATMが設置しており、利用ができるようになっています。新病院においても、同様に設置する予定です。（施設課長）
16	建築確認検査はどこに依頼する予定か？	民間の建築確認検査機関に提出を予定しています。（設計業者）

説明会後のご意見と病院の考え

項番	ご意見等	回答案（病院の考え）
1	7月28日～12月末までの工事期間中に交通事故を防ぐため、下記を踏まえて注意を願う。 ①病院南側市道準23号線は、幅員が6m以下で狭い。 ②通学路だが、奥多摩街道をさけて通る車が多く、制限速度を守らない車が多い。 ③第6パーキング付近は非常に見通しが悪い。 このような現状から、12月末までの工事期間中において、工事関係車両の通行（通過）を禁止すべきではないか。	12月末までの工事期間中は、原則として工事車両は病院南側市道を利用しません。
2	西側（東青梅4丁目自治会館付近）に「スピード落とせ」や「30km/h制限」などの看板を設置し、入口ゲート付近の道路に待機車両がないようにガードマンを配置願いたい。	注意看板の設置を検討します。また、ガードマンを配置し、待機車両がないように指導をおこないます。
3	道路の視角確保のため、第6パーキング出入口付近のフェンス・樹木を撤去すべきである。	第6パーキングの出入口付近については、見通しが悪いため、フェンスや樹木等の撤去を検討します。
4	第2パーキング側（東側）から第6パーキングゲートに入らないように、医師住宅南の市道入口や、ゲート付近に「右折進入禁止」の看板設置をお願いしたい。	第2パーキング前のY字路や、第6パーキングゲート手前に「右折進入禁止」の看板の設置を検討します。
5	2026年の完成時には、場内駐車場へ進入する通行量が増加するため、正門入口前の交差点に信号機の設置を再検討してほしい。また、設置できないのであれば、道路の交通整理ができるガードマンの配置を検討してほしい。	正面入口の信号機設置については、交通管理者である警察が判断することとなるが、新病院開院後は、来院者数も変わることが予想されるため、引き続き交通量を調査しながら申し入れを行う予定です。その上で、ガードマンの配置も検討します。